

| | |
|------|---|
| 連絡先 | 物流・自動車局審査・リコール課リコール監理室 |
| | TEL: 03-5253-8111 内線 42361 |
| アドレス | http://www.mlit.go.jp/ |

リコール届出一覧表

リコール届出日： 令和 5 年 12 月 20 日

| リコール届出番号 | 外-3745 | | リコール開始日： 令和 5 年 12 月 20 日 | | |
|----------------------------------|--|------------|--|------------|----|
| 届出者の氏名又は名称 | トライアンフモーターサイクルズジャパン株式会社 代表取締役 大貫陽介 | | (製作国：イギリス) (製作者名：トライアンフモーターサイクルズ社) (問い合わせ先：03-6453-9810) | | |
| 不具合部位（部品名） | 制動装置(リヤブレーキマスターシリンダー) | | | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | リヤブレーキマスターシリンダーにおいて、ピストン径の設計が不適切なため、使用過程においてブレーキフルードが劣化しベーパーロックが発生した際、ブレーキペダルのストロークが大きくなる。そのため、ブレーキペダルを最大に踏んだ場合でも最悪の場合、リヤブレーキが効かなくなるおそれがある。 | | | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、リヤブレーキマスターシリンダーを対策品に交換する。 | | | | |
| 不具合件数 | 2 件 | 事故の有無 | 無し | | |
| 発見の動機 | 社内の情報による。 | | | | |
| 自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none"> ● 使用者：ダイレクトメール及び販売店から電話にて通知する。 ● 自動車特定整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。 ● 弊社のインターネットホームページに掲載する。 | | | | |
| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲 及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
| トライアンフ | 2BL-YJJ2500 | 「ロケット 3R」 | SMTYBG11J5L979328 ～ SMTYBG11J5NBA7457 令和元年 10 月 24 日～令和 4 年 2 月 24 日 | 392 | |
| | | 「ロケット TFC」 | SMTYBG12J5L978634～SMTYBG12J5L985365 令和元年 10 月 8 日～令和元年 11 月 13 日 | 15 | |
| | | 「ロケット 3GT」 | SMTYBG10J5NAG0620 ～ SMTYBG10J5NAZ4791 令和 3 年 4 月 12 日～令和 4 年 1 月 24 日 | 93 | |
| | 8BL-YJJ2500 | 「ロケット 3R」 | SMTYBG11J5NAV7984 ～ SMTYBG11J5RBR1754 令和 3 年 8 月 17 日～令和 5 年 8 月 29 日 | 56 | |
| | | 「ロケット GT」 | SMTYBG10J5NAU3456 ～ SMTYBG10J5RBP6619 令和 3 年 6 月 12 日～令和 5 年 7 月 20 日 | 31 | |
| | (計 2 型式) | (計 3 車種) | (製作期間の全体範囲) 令和元年 10 月 8 日 ～ 令和 5 年 8 月 29 日 | (計 587 台) | |

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれる場合があります。